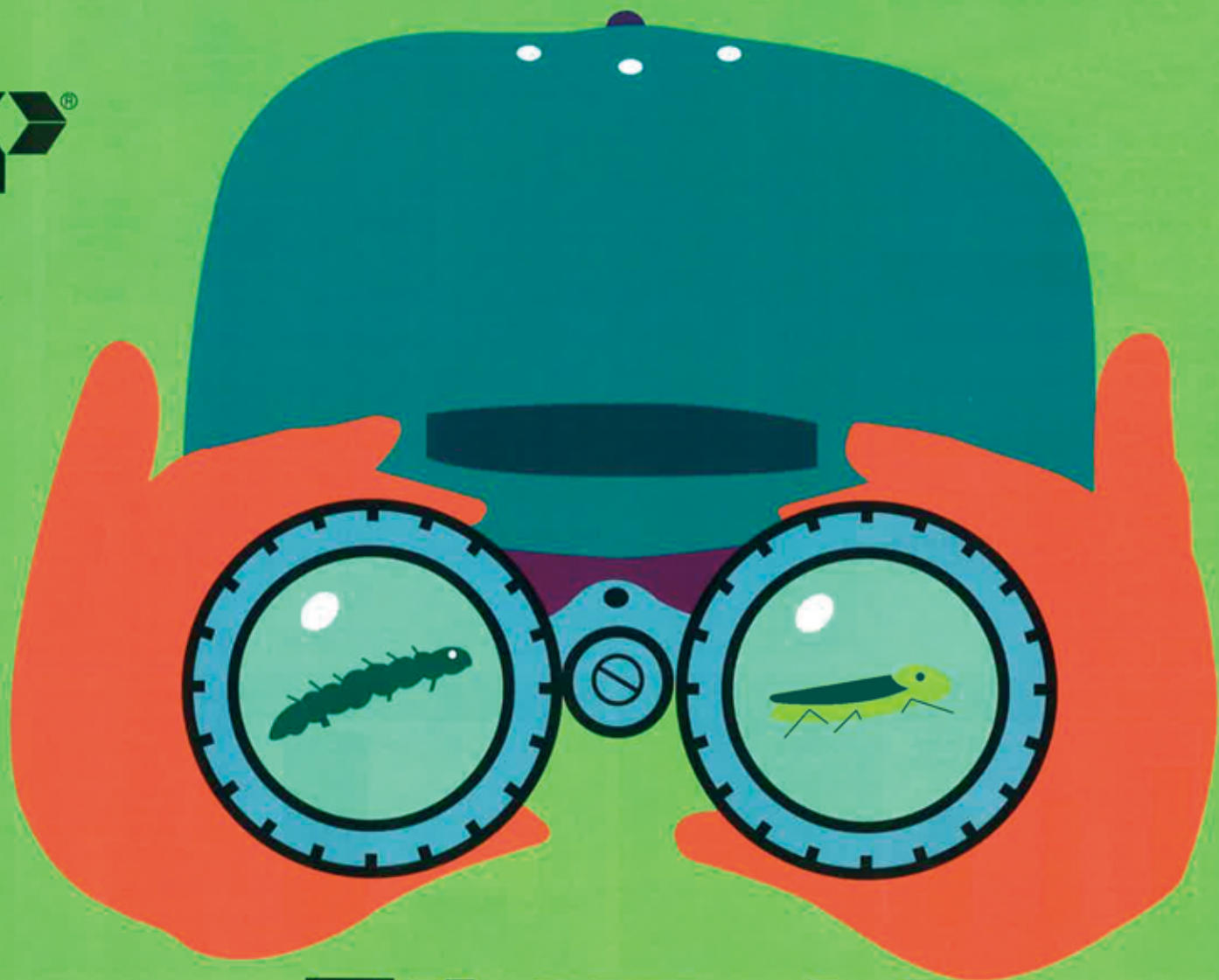


# ダブルパワーで、あの虫、この虫。

2成分混合！難防除害虫もまとめて防除。



## 早めのマーク！

### かんきつ

訪花害虫、アブラムシ、  
ミカンハダニ、  
ミカンキイロアザミウマ



### 果菜類

コナジラミ、  
アブラムシ、ハダニ  
※作物により適用害虫が  
異なります。



### 茶

チャノキイロアザミウマ、  
チャノミドリヒメヨコバイ、  
チャハマキ



合成ピレスロイド含有殺虫剤

# スミロディー<sup>®</sup> 乳 剤

(フェンプロパトリン・MEP乳剤)

スミロディーは住友化学(株)の登録商標。

## 幅広い殺虫スペクトラム

スミロディーはロディー（フェンプロパトリン）とスミチオン（MEP）の混合剤のため殺虫スペクトラムが広く、かんきつ、果菜類、茶などの主要害虫に高い効果を示します。また、ハダニ類に対しても優れた密度抑制効果を発揮します。

## 難防除害虫にも高い効果

スミロディーは有機リン剤や合成ピレスロイド剤などの単剤では防除困難なオンシツコナジラミ、アブラムシ類、ハダニ類、ミカンキイロアザミウマなどの難防除害虫に対しても優れた防除効果を示します。

## 上手な使い方

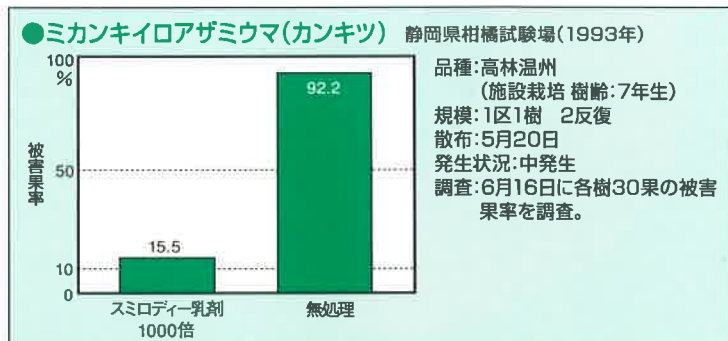
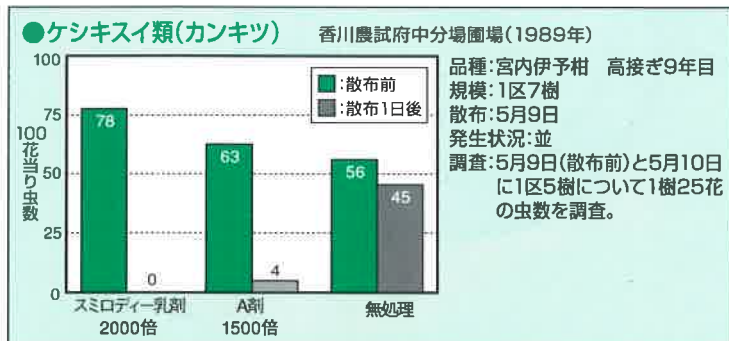
- 加害防止効果にも優れていますので、速効性と残効性を活かして害虫発生初期の防除を行うとより効果的です。
- 同時に発生している数種の害虫の併殺効果をねらってください。
- 各種ハダニに対し、殺ダニ効果がありますが、夏季高温時のハダニの防除は専用剤を用いて行ってください。
- 薬液のかりにくい葉裏、下葉などにもむらなく均一に散布するよう心がけてください。
- 過度の連用はさけ、各地域の防除基準や防除暦に沿って、作用性の異なる薬剤との体系防除を行ってください。

## ■適用害虫と使用方法

2019年9月現在の登録内容

| 作物名              | 適用害虫名                                                                       | 希釈倍数<br>(倍) | 10a当り<br>使用液量 | 使用時期         | 本剤の<br>使用回数 | フェンプロパトリン<br>を含む農薬の<br>総使用回数             | MEPを含む<br>農薬の<br>総使用回数  | 使用<br>方法 |      |
|------------------|-----------------------------------------------------------------------------|-------------|---------------|--------------|-------------|------------------------------------------|-------------------------|----------|------|
| みかん              | コアオハナムグリ<br>ケシキスイ類<br>チャノキイロアザミウマ<br>カメムシ類、アブラムシ類                           | 1000～2000   | 200～700g      | 収穫14日前<br>まで | 4回以内        | 9回以内<br>(噴射は5回以内、<br>散布及びくん煙<br>は合計4回以内) | 5回以内<br>(樹幹処理は<br>1回以内) |          |      |
|                  | ミカンハモグリガ                                                                    | 2000        |               |              |             |                                          |                         |          |      |
|                  | ミカンハダニ                                                                      | 1000        |               |              | 3回以内        |                                          |                         |          |      |
|                  | ミカンキイロアザミウマ                                                                 |             |               |              |             |                                          |                         |          |      |
| かんきつ<br>(みかんを除く) | コアオハナムグリ<br>ケシキスイ類<br>チャノキイロアザミウマ<br>カメムシ類、アブラムシ類                           | 1000～2000   |               | 3回以内         |             |                                          |                         |          |      |
|                  | ミカンハモグリガ                                                                    | 2000        |               |              |             |                                          |                         |          |      |
|                  | ミカンハダニ                                                                      | 1000        |               |              |             |                                          |                         |          |      |
|                  | ミカンキイロアザミウマ                                                                 |             |               |              |             |                                          |                         |          |      |
| もも               | アブラムシ類<br>モモハモグリガ                                                           | 1000～2000   |               | 収穫3日前<br>まで  | 5回以内        | 10回以内<br>(噴射は5回以内、<br>散布は5回以内)           | 6回以内<br>(樹幹処理は<br>1回以内) |          |      |
|                  | シンクイムシ類                                                                     | 1000        |               |              |             |                                          |                         |          |      |
| きゅうり             | アブラムシ類<br>ハダニ類、コナジラミ類                                                       | 1000～2000   |               | 100～300g     | 収穫前日<br>まで  | 4回以内                                     | 5回以内                    |          | 5回以内 |
| メロン              | アブラムシ類<br>ハダニ類                                                              | 1000        |               |              | 収穫3日前<br>まで |                                          | 4回以内                    |          | 6回以内 |
| すいか              |                                                                             |             | 収穫14日前<br>まで  |              | 3回以内        | 3回以内                                     | 3回以内                    |          |      |
| かぼちゃ             | コナジラミ類                                                                      |             | 収穫前日<br>まで    |              | 5回以内        | 5回以内                                     | 5回以内                    |          |      |
| なす               | アブラムシ類<br>ハダニ類                                                              | 2回以内        |               |              | 3回以内        | 2回以内                                     |                         |          |      |
| トマト              | コナジラミ類                                                                      | 2000        |               |              |             |                                          |                         |          |      |
| 茶                | チャノココクモンハマキ<br>チャノホソガ<br>チャノミドリヒメヨコバイ<br>チャノキイロアザミウマ<br>ツマグロアオカスカミ<br>チャハマキ | 1000～2000   | 200～400g      | 摘採21日前<br>まで | 1回          | 1回                                       | 1回                      |          |      |
|                  | クワンシロカイガラムシ                                                                 | 1000        |               |              |             |                                          |                         |          |      |
|                  | き く                                                                         | ハダニ類        |               |              |             |                                          |                         | 100～300g | —    |

## ■試験成績



## 使用上の注意事項

- 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきってください。
- ボルドー液と混用する場合は散布直前に行い、できるだけ早く使用してください。ただし、その他のアルカリ性の強い農薬との混用はさけてください。
- 桃の初期散布(5~6月)には葉害のことがあるので注意してください。
- ミカンハダニに対する残効性は短い傾向があるので留意してください。
- ハダニ類は薬剤抵抗性が発達しやすいので、本剤の連続使用はさけ、作用性の異なる他の殺ダニ剤と輪播で使用してください。また、本剤の年間使用回数もできるだけ少なくするよう努めてください。
- きゅうり、メロンなど果菜類の幼苗期に使用すると、黄化等の葉害を生じることがあるので、この時期に使用する場合は所定範囲内の低濃度で散布してください。
- あぶらな科作物には葉害を生じるおそれがあるので、付近にある場合にはかからないように注意して散布してください。
- 畜に長期間毒性があるので、散布された薬剤が飛散し、付近の葉に付着するおそれのある場所では使用しないでください。
- ミツバチに対して影響があるので、以下のことに注意してください。
  - ①ミツバチの巣箱及びその周辺にからないようにしてください。
  - ②受粉促進を目的としてミツバチ等を放飼中の施設や果樹園等では使用をさけてください。
  - ③関係機関(都道府県の農業指導部局や地域の農業団体等)に対して、周辺で養蜂が行われているかを確認し、養蜂が行われている場合は、関係機関へ農業使用に係る情報を提供し、ミツバチの危害防止に努めてください。
- 本剤は自動車、壁などの塗装面、大理石、御影石に散布液がかかると変色するおそれがあるので、散布液がかからないよう注意してください。

- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。
- 適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に葉害の有無を十分確認してから使用してください。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。
- 原液は眼に対して刺激性があるので、散布液調製時には保護眼鏡を着用して薬剤が眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合は直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。
- 原液は皮膚に対して刺激性があるので、散布液調製時には不浸透性手袋を着用して薬剤が皮膚に付着しないよう注意し、また散布液も皮膚に対して刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意してください。付着した場合には直ちに石鹸でよく洗い落とすしてください。
- のど、鼻、皮膚などを刺激する場合、また、かゆみを生じる場合があるので注意してください。
- 散布の際は防護マスク、手袋、不浸透性防除衣などを着用してください。作業後は直ちに手足、顔などを石鹸でよく洗い、うがいをするとともに衣服を交換してください。
- 摘果等の作業の際は農業用マスク、手袋、長ズボン、長袖の作業衣などを着用してください。
- かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。
- 水産動植物(魚類)に強い影響を及ぼすおそれがあるので、河川、湖沼及び海域等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。養殖池周辺での使用はさけてください。
- 水産動植物(甲殻類)に影響を及ぼすおそれがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。
- 使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきってください。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器・空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●小児の手の届く所には置かないでください。●空袋・空容器は圃場等に放置せず適切に処理してください。

1910SC/TS50